

(様式7)

事業計画書目次

[瀬谷 区]

3款 2項 1目 統合事務事業費

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和5年度		令和4年度		増△減(5-4)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	統合事務費	22,129	21,959	22,129	21,959	0	0	
2	広報よこはま発行事業	8,295	7,399	8,126	7,379	169	20	
3	市民相談事業	1,719	1,719	1,739	1,739	△ 20	△ 20	
4	クリーンタウン横浜事業	1,080	1,080	1,080	1,080	0	0	
5	消費生活推進事業	810	810	810	810	0	0	
6	緊急時情報システム運用事業	480	480	480	480	0	0	
7	スポーツ推進委員支援事業	3,204	3,204	1,755	1,755	1,449	1,449	
8	青少年指導員事業	1,847	1,847	3,296	3,296	△ 1,449	△ 1,449	
9	学校・家庭・地域連携事業	960	960	960	960	0	0	
10	健康づくり月間事業	180	180	180	180	0	0	
	計	40,704	39,638	40,555	39,638	149	0	

令和5年度 事業計画書

事業区課	瀬谷区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	統合事務費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	前年度事業名称
事業名称	統合事務費					統合事務費
				政策番号		政策指標
						施策番号
						施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	22,129			170		21,959
令和4年度	22,129			170		21,959
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予	事業費	22,143	22,143	22,143	22,129	22,129	22,129
算	市債+一般財源	21,983	21,983	21,983	21,959	21,959	21,959
決	事業費	22,219	19,999	20,363			
算	市債+一般財源	22,059	19,839	20,193			

事業概要	各課で事務・運営を行っていくために必要な事務費を適正に執行します。
事業開始年度	平成26年度
根拠法令・方針決裁等	
運営方針等との関連	
事業目的・効果 (必要性)	区が主体的に各事業への予算配分や事業展開を図ること、地域ニーズを踏まえたきめ細かいサービス提供につなげるために各局から統合された事務経費です。
事業スケジュール	平成26年度 「統合事務費」を自主企画事業費とは別に、区庁舎・区民利用施設管理費と一体で「一般管理費」として計上 令和元年度～ 「統合事業費」と合わせて「統合事務事業費」として計上

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	総務課	5,376	5,376	0
②	区政推進課	797	797	0	
③	地域振興課	635	635	0	
④	戸籍課	2,546	2,546	0	
⑤	税務課	319	319	0	
⑥	区会計室	0	0	0	
⑦	福祉保健課	1,574	1,574	0	
⑧	生活衛生課	0	0	0	
⑨	高齢・障害支援課	850	850	0	
⑩	子ども家庭支援課	1,985	1,985	0	
⑪	生活支援課	7,820	7,820	0	
⑫	保険年金課	47	47	0	
⑬	土木事務所	180	180	0	
	細事業合計	22,129	22,129	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	予算調整
	森田 伸一	加藤 系	小野瀬 夕湖

事業区課	瀬谷区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	広聴広報相談費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	
事業名称	広報よこはま発行事業		政策番号		政策指標	
			政策番号		施策番号	
					施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	8,295			896		7,399
令和4年度	8,126			747		7,379
増△減	169	0	0	149	0	20

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	7,431	7,731	7,866	8,275	8,275	8,275
	市債＋一般財源	7,001	7,271	7,389	7,379	7,379	7,379
決算	事業費	7,485	7,399	7,506			
	市債＋一般財源	7,053	6,945	6,883			

事業概要	区政に関する情報等を掲載した広報紙「広報よこはま瀬谷区版」を発行し、配布します。							
事業開始年度	平成21年度							
根拠法令・方針決裁等	広報よこはま瀬谷区版発行要領							
運営方針等との関連	瀬谷区運営方針 III目標達成に向けた組織運営「区民満足度の向上」							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>わかりやすい内容の広報紙の編集・発行を通じて、区政に関する必要な情報を区民に伝えることが求められています。また、確実に全区民に情報を届けるためには、紙媒体による区内全戸及び公共施設等への配布が必要です。</p> <p>区の施策・制度、催しなど、区民生活に必要な情報を提供することで、瀬谷区民の「福祉の増進」「文化的生活の向上」「生活利便の向上」「区民意識の醸成」に寄与することを目的として発行します。</p> <p>広報紙を発行することで、適時適切に、多くの世帯に区の情報を直接届けることができます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 世帯数：53,082世帯（令和4年4月1日現在） 令和元年度瀬谷区区民意識調査 ○区の情報の入手手段について（複数回答可） 広報よこはま瀬谷区版（各戸配布）から・・・68.2% 広報よこはま瀬谷区版（区内公共施設等設置PRボックス）から・・・9.7% 他回答、回覧板・掲示板から（48.5%）、タウン誌から（24.7%）等 							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
広報よこはま瀬谷区版世帯配布率 (4月号調べ)	単位	目標	90	90	90	90	90	90
	%	実績	93.4	90.8	90.4			
広報よこはま瀬谷区版アンケート結果 (内容やデザインについて、「とても良い」「良い」と回答した割合の合計)	単位	目標			95	95	95	95
	%	実績		95.7				
事業スケジュール	広報よこはま瀬谷区版 毎月1回発行（通年）							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 広報よこはま発行事業	8,295	8,126	169	デザイン委託の仕様変更による増
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	8,295	8,126	169	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	堀内 久一	係長	網島 武子	広報相談	佐藤 充泰
					係	

事業区課	瀬谷区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	広聴広報相談費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1
事業名称	市民相談事業			政策番号		政策指標
						前年度事業名称
						市民相談事業
						施策番号
						施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,719					1,719
令和4年度	1,739					1,739
増△減	△20	0	0	0	0	△20

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	1,802	1,847	1,729	1,719	1,719	1,719
	市債+一般財源	1,802	1,847	1,729	1,719	1,719	1,719
決算	事業費	1,700	1,700	1,709			
	市債+一般財源	1,700	1,700	1,709			

事業概要	区民サービス向上のため、弁護士などの専門相談員による相談（特別相談）を実施します。 実施相談内容：法律相談、司法書士相談、税務相談、交通事故相談、行政相談、民事調停手続相談、行政書士相談							
事業開始年度	平成21年度							
根拠法令・方針決裁等	瀬谷区特別相談に関する実施要綱							
運営方針等との関連	瀬谷区運営方針 III 目標達成に向けた組織運営「区民満足度の向上」							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	身近な行政機関である区役所では、区民からの相談に応じていますが、相談内容によっては、その解決に向けて法律等の専門的知識が必要となる場合が相当数あります。 こうした区民に、気軽に弁護士などの専門相談を受ける機会を提供することで、解決に向けた支援を行います。 本事業の実施により、区民が抱える課題の解決や、満足度向上につながります。							
根拠・データ等	特別相談相談件数（実績） ○法律相談：3年度339件／2年度325件／元年度333件 ○税務相談：3年度27件／2年度21件／元年度27件 ○司法書士相談：3年度39件／2年度26件／元年度32件 ※令和2年度、令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、一部の相談について申込受付停止期間あり。							
事業指標		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
瀬谷区特別相談 利用者数	単位	目標	477	461	449	449	449	449
	人	実績	386	454				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	平成21年度：事業開始 令和2年度：要綱制定 令和3年度：新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、一部の相談において一時受付停止 令和4年度：新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、一部の相談において一時受付停止							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 市民相談事業	1,719	1,739	▲20	法律相談実施日程が減ることによる減
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	1,719	1,739	▲20	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談
	堀内 久一	網島 武子	係 竹地 真一

事業区課	瀬谷区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	地域コミュニティ費	1	目	枝番号	前年度事業名称
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	
事業名称	クリーンタウン横浜事業		政策番号		政策指標	施策番号 施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,080	0	0	0		1,080
令和4年度	1,080	0	0	0		1,080
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080
	市債+一般財源	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080
決算	事業費	874	618	750			
	市債+一般財源	874	618	750			

事業概要	空き缶や吸い殻などの散乱の防止に関する啓発、清掃等の活動を行うことにより、清潔できれいな街をつくり、快適な都市環境の確保を目指します。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	瀬谷区街の美化パートナー運営要綱、横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止に関する条例							
運営方針等との関連	魅力の創出、区民協働の推進							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	美化推進重点地区(三ツ境駅と瀬谷駅の周辺地区)の美化環境向上のため、清掃活動及び空き缶・吸い殻などの散乱防止に関する繰り返しの啓発活動等を行い、清潔できれいな街を維持する必要があります。							
根拠・データ等	瀬谷区街の美化パートナー運営要綱に基づき、「瀬谷区街の美化パートナー」(ボランティア)を委嘱し、美化推進重点地区(三ツ境駅と瀬谷駅の周辺地区)の清掃活動及び啓発活動を実施しています。 【瀬谷区街の美化パートナー委嘱者数】 三ツ境駅周辺地区3名、瀬谷駅周辺地区2名(令和4年8月現在) (要綱上の委嘱者数は各地区3名まで) (注)本事業は令和2年度まで、市の「美化推進員」制度に基づき実施していました。令和2年度までの実績値は美化推進員活動によるもので表記しています。							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
活動日数	単位	目標	540	540	540	540	540	540
	人日	実績	309	375				
ごみ回収量 (1回あたり)	単位	目標	—	—	—	5000	4975	4950
	g	実績	未計測	未計測				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	美化推進重点地区の清掃活動、啓発活動(原則週2日、通年)							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	クリーンタウン横浜事業	1,080	1,080	0
②		0	0	0	
③		0	0	0	
④		0	0	0	
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	1,080	1,080	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	資源化推進担当
	屋代 正男	澤野 仁晴	係 澤野 仁晴

令和5年度 事業計画書

事業区課	瀬谷区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	地域コミュニティ費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1
事業名称	消費生活推進事業			政策番号		政策指標
						前年度事業名称
						消費生活推進事業
						施策番号
						施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	810	0	0	0		810
令和4年度	810	0	0	0		810
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	759	810	810	810	810	810
	市債+一般財源	759	810	810	810	810	810
決算	事業費	637	572	810			
	市債+一般財源	637	572	810			

事業概要	区内各地区の横浜市消費生活推進員が行う、消費生活の知識を広める地区活動（消費者被害防止に関する啓発講座の開催、地域の見守り活動への参加、環境に配慮した購買行動の推進、パネル展示や情報紙の発行等の広報活動、消費者と事業者の交流等）に対し助成金を交付し支援するとともに、横浜市消費生活総合センターと連携して消費生活情報を区民に提供します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市消費生活条例、横浜市消費生活推進員要綱、瀬谷区消費生活推進員地区活動助成金交付要綱							
運営方針等との関連	II-3 安全・安心のまちづくり（まちの安全・安心）、II-4 魅力の創出、区民協働の推進（環境行動啓発事業）							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>①消費者を取り巻く経済環境の大きな変化により、商品やサービスの内容は複雑になり、消費者トラブルが次々に発生しています。また、高齢者を狙った巧妙な手口の悪質商法や特殊詐欺による被害が後を絶たない状況です。</p> <p>②消費者の主体的活動を促進し、市民の安全で快適な消費生活の実現を図るために、消費生活に関する知識の普及及び消費者の自主的な活動を推進します。</p>							
根拠・データ等	<p>○平成4年度瀬谷区の横浜市消費生活推進員数：113人</p> <p>○平成4年度瀬谷区消費生活推進員地区活動助成金交付団体：10団体</p> <p>○令和3年度消費生活相談受付件数（横浜市消費生活総合センター）：15,876件（対前年度5.6減） 暮らしのレスキューサービス（トイレ修理、鍵の修理、害虫・害獣の駆除等）の相談が増加</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
瀬谷区消費生活推進員数	単位	目標	153	156	156	156		
	人	実績	117.0	113.0				
地区活動実施回数	単位	目標	50	50	50	50	50	50
	回	実績	27.0	41.0				
消費生活総合センター相談件数	単位	目標	500	500	500	500	500	500
	件	実績	481	448				
事業スケジュール	<p>新消費生活推進員の委嘱式及び研修会（4月）</p> <p>消費生活推進員地区代表会議の開催（8・1月を除く毎月）</p> <p>地区活動助成金の交付（5月）、各地区活動（随時）</p> <p>瀬谷フェスティバルのブース出店（10月）、駅頭啓発（12月）</p>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 消費生活推進事業	810	810	0	
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				
	⑨				
	⑩				
細事業合計		810	810	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	松岡 文和	曾宮 幸之助	倉橋 城司

事業区課	瀬谷区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	防犯・防災・安全対策費	1	目	枝番号	前年度事業名称
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	緊急時情報システム運用事業
事業名称	緊急時情報システム運用事業		政策番号		政策指標	施策番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	480					480
令和4年度	480					480
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	480	480	480	480	480	480
	市債+一般財源	480	480	480	480	480	480
決算	事業費	480	468	483			
	市債+一般財源	480	468	483			

事業概要	災害発生時の区民への情報伝達において、情報を取得できないという事態を避けるため、地域や年代に応じた様々な伝達手段を構築する必要がある。							
事業開始年度	平成22年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市防災計画							
運営方針等との関連	瀬谷区運営方針 目標達成に向けた施策「安全・安心のまちづくり」							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>警戒を要する気象情報や避難(場)所開設情報等の緊急情報は多角的に発信を行う必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時の区民への情報伝達は、情報を取得できないという事態を避けるため、発信元は多角的に情報を発信することで、多くの区民へ情報を伝達することができます。本システムは、複数ある情報伝達手段のひとつです。 ・区から直接防災・減災活動の核である、連合町内会長や自治会町内会長へ避難時期や避難先等を伝達し、その自治会・町内会の住民へ情報を周知します。また浸水想定区域内の施設に対しても同様に伝達します。 ・本システムは受信者が受信したか否かを確認できるため、未受信者へ個別の対応をすることができます。 <p>なお、契約金額により、上限登録者数が定められていることから、一般市民に広く登録を促すものではなく、防災関係者など特定の関係者へ登録を促すものです。</p> <p>警戒を要する気象情報や避難(場)所開設情報等の緊急情報を多角的に発信し、避難行動につなげていきます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> ●危険区域内の要援護者施設数 ・浸水想定区域(最大規模)：28施設 ・土砂災害警戒区域：5施設 ●登録可能者数：250件 							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
登録回線数 (電話)	単位	目標	150	150	200	200	200	250
	回線	実績	113.0	113.0				
	単位	目標						
	実績							
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	通年で実施							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 緊急時情報システム運用事業	480	480	0	
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		480	480	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務
	森田 伸一	越田 隆紀	金子 剛

Summary table with columns: 事業区課, 予算区分, 歳出予算科目, 事業名称, 瀬谷区, 地域振興課, 新規拡充, 新規, 拡充, 事業評価番号, 該当なし, 一般会計, 3, 2, 1, 目, 枝番号, 前年度事業名称, スポーツ推進委員支援事業, 政策番号, 政策指標, 施策番号, 施策指標

(単位: 千円)

Financial summary table with columns: 区分, 金額, 財源内訳 (国, 県, 諸収入), 一般財源等 (市債, 一般財源). Rows for 令和5年度, 令和4年度, 増△減.

Multi-year budget table with columns: 歳出, 令和元年度, 令和2年度, 令和3年度, 令和6年度, 令和7年度, 令和8年度. Rows for 予算 (事業費, 市債+一般財源) and 決算 (事業費, 市債+一般財源).

Main project details table with sections: 事業概要, 事業開始年度, 根拠法令・方針決裁等, 運営方針等との関連, ①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性), 根拠・データ等, 事業指標 (区スポーツ推進委員数, ウォーキング・体操など健康づくりへの参加), 事業スケジュール.

(単位: 千円)

Sub-project breakdown table with columns: 細事業名称, 5年度, 4年度, 差引(増減), 増減説明. Rows ①-⑩ and 細事業合計.

Approval table with columns: 課長 (松岡 文和), 係長 (山本 雅子), 区民協働推進係 (平山 茉莉香). Includes text: 本資料は、公正・適正に作成しました。

事業区課	瀬谷区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	子育て・子ども・青少年育成費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1
事業名称	青少年指導員事業			政策番号		政策指標
						前年度事業名称
						青少年指導員事業
						施策番号
						施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,847	0	0	0		1,847
令和4年度	3,296	0	0	0		3,296
増△減	△ 1,449	0	0	0	0	△ 1,449

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	1,462	3,296	1,847	3,296	1,847	3,296
	市債+一般財源	1,462	3,296	1,847	3,296	1,847	3,296
決算	事業費	1,457	2,821	1,846			
	市債+一般財源	1,457	2,821	1,846			

事業概要	市より委嘱を受けている横浜市青少年指導員の活動を支援し、地域社会における青少年の自主的活動とその育成組織活動を推進することにより、青少年の健全育成を図ります。								
事業開始年度	平成21年度								
根拠法令・方針決裁等	神奈川県青少年保護育成条例、神奈川県青少年指導員委嘱要領、横浜市青少年指導員要綱、瀬谷区青少年指導員活動費補助金交付要領、第2期横浜市子ども・子育て支援事業計画								
運営方針等との関連	令和4年度瀬谷区運営方針「子ども・青少年の育成」								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	近年の青少年は、核家族化の進行やインターネット環境が発展していることから地域との関わりが少なくなっています。また、そのような社会環境の変化によって、青少年が犯罪に巻き込まれる可能性が高まっています。瀬谷区ではそのような状況に対応するため、瀬谷区青少年指導員連絡協議会と協力して、青少年の健全育成に取り組みます。								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の体験活動等に関する意識調査（独立行政法人国立青少年教育振興機構、平成28年度調査） 自然体験を多く経験した子供ほど自己肯定感や道徳観・正義感が高い傾向があることが見られる。 また、自然体験・生活体験を多く行った子供ほど自律的行動習慣が身につけている傾向が見られる。 ・子供・若者育成支援推進大綱（内閣府子ども・若者育成推進本部、令和3年4月）※関係箇所抜粋 【基本的な方針1】全ての子供・若者の健やかな育成 （施策）社会形成への参画支援（ボランティア活動等による社会参画の推進） 【基本的な方針4】子供・若者の成長のための社会環境の整備 （施策）・地域全体で子供を育む環境づくり（地域で展開される多様な活動の推進） ・子供・若者の成長を支える担い手の養成・支援 ・地域における多様な担い手の養成・支援（民間協力者の確保） 								
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
瀬谷っ子探検隊の参加人数	単位	目標	60	60	60	60	60	60	
	人	実績	中止	中止					
瀬谷かるた大会の参加人数	単位	目標	60	60	60	72	84	96	108
	人	実績	中止	中止					
	単位	目標							
	実績								
事業スケジュール	令和2年度 地域における青少年育成活動を支援 令和3年度 地域における青少年育成活動を支援 令和4年度 地域における青少年育成活動を支援 令和5年度 地域における青少年育成活動を支援								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	青少年指導員事業	1,847	3,296	▲ 1,449	指導員の隔年更新による減
	②		0	0	0	
	③		0	0	0	
	④		0	0	0	
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
	細事業合計		1,847	3,296	▲ 1,449	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	松岡 文和	係長	小池 崇裕	区民協働推進	係	山本 章郎
--------------------	----	-------	----	-------	--------	---	-------

令和5年度 事業計画書

Table with 7 columns: 事業区課, 予算区分, 歳出予算科目, 事業名称, 新規拡充, 事業評価番号, 該当なし. Includes details for 瀬谷区 and 学校・家庭・地域連携事業.

(単位: 千円)

Table showing financial breakdown by 区分 (国, 県, 諸収入) and 一般財源等 (市債, 一般財源) for 令和5年度 and 令和4年度.

Table showing 歳出 (事業費, 市債+一般財源) for 令和元年度 through 令和8年度.

Main project summary table with sections: 事業概要, 事業開始年度, 根拠法令・方針決裁等, 運営方針等との関連, ①背景・課題の分析, ②事業目的・効果(必要性), 根拠・データ等, 事業指標, 事業スケジュール.

(単位: 千円)

Table showing 細事業 (事業内訳) with columns for 細事業名称, 5年度, 4年度, 差引(増減), and 増減説明.

Footer table with columns for 課長 (小川 寛文), 係長 (松浦 基晴), and 係 (佐々木 誠幸).

令和5年度 事業計画書

事業区課	瀬谷区	福祉保健課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	地域福祉保健推進費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	
事業名称	健康づくり月間事業		政策番号		政策指標	
			実施番号		実施指標	

(単位: 千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和5年度	180						180
令和4年度	180						180
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	180	180	180	180	180	180
決算	市債+一般財源	180	180	180	180	180	180
	事業費	171	21	24			
	市債+一般財源	171	21	24			

事業概要	保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、市民と行政が連携した健康づくり運動の推進及び地域に根ざした自発的な健康づくりを促進し、市民の生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的とする。							
事業開始年度	平成8年度							
根拠法令・方針決裁等	健康増進普及月間実施要綱(厚生労働省)、横浜市健康づくり月間事業実施要綱、瀬谷区健康づくり月間事業の実施及び同事業補助金交付要綱							
運営方針等との関連	瀬谷区運営方針 健康増進、福祉の充実							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>①背景・課題の分析 平成8年度、瀬谷区民まつり「瀬谷フェスティバル」において各団体が健康づくりの普及・啓発事業を実施しました。毎年、「瀬谷フェスティバル」で事業の実施をしていましたが、新型コロナウイルス感染症の流行後、拡大防止の為2年連続中止になってしまいました。その為、各団体の任意実施とし、多くの区民に健康啓発を行うことができませんでした。</p> <p>②事業目的・効果 本事業は、横浜市健康づくり月間事業実施要綱に基づき、保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、市民と行政が連携した健康づくり運動の推進及び地域に根ざした自発的な健康づくりを促進し、市民の生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的とします。 区域の実状にあった個性ある健康づくり推進事業や保健・医療機関及び各種市民団体と連携した事業の実施、および区民の各層が参加し、自ら健康づくりを普及する事業を実施することにより、生活習慣病予防や健康寿命の延伸が期待できます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 平均寿命および健康寿命とも本市平均を下回っている。(令和2年瀬谷区地区診断シート) 平成28年度 平均寿命 瀬谷区 男性: 80.61 (市 81.37) 14位 女性: 86.84 (市 87.04) 10位 健康寿命 瀬谷区 男性: 78.89 (市 79.61) 13位 (平均自立期間) 女性: 83.24 (市 83.30) 10位 肺がんを除くがん検診の受診率が市の平均を下回っている。(令和2年度調査) 胃・子宮・乳・大腸・肺の平均受診率 瀬谷区 11.28% (市 12.78%) 							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
各団体実施事業 延参加人数	単位	100	500	2000	2500	2500	2500	2500
	人	実績	432.0	230.0				
	単位	目標						
	実績							
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<p>平成8年度: 事業開始。瀬谷区民まつり「瀬谷フェスティバル」において各団体が健康づくりの普及・啓発事業を実施。 令和2年度: 活動の中心の場である「瀬谷フェスティバル」が新型コロナ感染拡大防止のため中止になったことにより、十分な活動ができませんでした。 令和3年度: 昨年に引き続き、「瀬谷フェスティバル」中止により、各団体の状況に応じて、任意で事業実施します。 令和4年度: より多くの区民に健康づくりの知識を得てもらうため、集客の見込める「瀬谷フェスティバル」で事業を実施予定です。</p>							

(単位: 千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 健康づくり月間事業	180	180	0	
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		180	180	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	吉川 正則	係長	長尾 眞佐枝	健康づくり 係	前田 由加
--------------------	----	-------	----	--------	---------	-------